様式１－１

文化遺産総合活用推進事業　実施計画

1 都道府県・市区町村名	神奈川県足柄上郡山北町	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	山北町地域文化遺産活性化プロジェクト	【計画の改善時期】	
4 実施計画期間	平成　31　年度　～　令和　5　年度		

5 実施計画の概要

山北町は東京から西へ80km、神奈川県の西部に位置し、広さは224.61km2です。その約90％は丹沢大山国定公園と県立自然公園などの山岳地帯で、自然を求め多くの観光客の方が訪れています。また、山北町には縄文時代の尾崎遺跡、弥生時代の堂山遺跡、古墳時代の南原古墳群などが残されており、太古から人々が暮らし、文献に姿を現すのは平安末期に河村氏の所領となった頃からです。この河村氏の居城であった河村城跡は、戦国時代に入ってから小田原北条氏の属領となり、現在でも障子堀跡などが残り、最近では歴史公園として整備が進められ、いにしえのまちが現在にも息づいています。

「山北町第5次総合計画」では、まちづくりの課題として「自然環境・歴史文化を生かした交流人口の増加」を掲げており、豊かな自然環境や先人たちが残した伝統文化など、山北町の他に誇れる資源を生かした交流人口の増加につなげていく必要があると掲げています。また、町の自然環境、伝統文化等の町内各地域の資源を生かした「学びと歴史文化を生かしたまちづくり」も目指しています。

本計画は、この総合計画を踏まえ、山北町の歴史・文化を次世代へ継承するとともに、文化遺産を活用したまちづくりや交流人口の増加等による地域の活性化を目的に、地域の「たから」である文化遺産を町内の住民や子どもたちへの普及、外国人を含む多くの観光客への情報発信を行う事業を推進します。

6 実施体制

本実施計画に係る全体の企画、調整や、各補助事業における文化財の取扱い等に関する指導、調整等は山北町教育委員会生涯学習課が行います。

また、補助事業は山北町地域文化遺産活性化実行委員会（代表：山田　肇）が実施します。

※構成団体（山北町文化財ガイド友の会、川村囃子山北保存会、室生神社流鏑馬保存会、D52ワークス）

7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	（1）補助金額	～平成30年度交付決定額：　0　千円	平成31年度要望額：　1,227　千円
	（2）実施事業の概要	別紙②のとおり	

9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）

情報発信や普及啓発事業の実施により、地域の文化遺産を活用した観光振興につなげることで、『山北町人口ビジョン・総合戦略』(平成28年３月策定)で掲げる観光客入込客数（目標値:平成31年度1,800,000人／年)、外国人観光客数（目標値：平成31年度：50,000人）に寄与することができます。

また、町内への普及啓発は「学びと歴史文化を生かしたまちづくり」により住民の地域への誇りや郷土愛の醸成を図ることができます。

10 その他事業（自主財源，民間団体，他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）

事業概要：	
事業概要：	
事業概要：	

11 「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定、「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等

12 担当部局

地方公共団体担当部局課	山北町教育委員会生涯学習課

7 実施計画における目標と期待される効果　別紙

目標区分１：	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分１：	地域の祭礼行事等への入込客数　（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標１：	山北町の文化遺産を活用した行事への入込客数 （山北のお峯入り、室生神社流鏑馬、世附百万遍念仏、鉄道の町山北D52フェスティバル、河村城跡の合計値）	関連事業：	①			
目標値１：	【現状値】 平成 29 年度 11,000 人 ⇒ 【目標値】 令和 5 年度 12,430 人					
設定根拠１：	山北町総合戦略における観光客入込客数の目標設定（5年間で12.6%増）から、平成29年度の実績値からの13%増を目指す。					
進捗状況１：	各年度，状況値，目標に対する達成率					
平成　年度	平成　年度	平成　年度	平成　年度	平成　年度	平成 6 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分２：	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分２：	その他　（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標２：	文化遺産を活用した事業の実施数（住民主体）	関連事業：	①			
目標値２：	【現状値】 平成 30 年度 4 団体 ⇒ 【目標値】 令和 5 年度 8 団体					
設定根拠２：	ガイドを中心に、文化遺産保存・活用関連団体が連携し、町民、観光事業者への人財育成を行い、継承と保存を目的とした新たな自主的な事業の展開を図っていく。					
進捗状況２：	各年度，状況値，目標に対する達成率					
平成　年度	平成　年度	平成　年度	平成　年度	平成　年度	平成 6 年度	
団体	団体	団体	団体	団体	団体	

様式１－１別紙②

8（2）実施事業の概要　別紙

事業①：	山北町・文化遺産ガイド育成事業	実施団体：	山北町地域文化遺産活性化実行委員会
事業区分：	人材育成	事業期間：	平成　31　年度　～　令和　5　年度
事業概要：	山北町の多様な歴史文化遺産を活用していくため、地域の歴史文化遺産ガイドの育成を図ります。		
評価指標区分：	・ボランティアガイド育成講座修了者の後年度活動者数	（具体的な指標は次のとおり）	
具体的な指標：	地域住民による地域の歴史文化の情報発信回数		
目標値：	【現状値】　平成　30　年度　0　回　⇒　【目標値】　令和　5　年度　40　回		
進捗状況：	各年度，状況値，目標に対する達成率		

平成　年度	平成　年度	平成　年度	平成　年度	平成　年度	平成　年度
回	回	回	回	回	回